

平成28年度第1回契約監視委員会が、平成28年6月23日(木)、労働者健康安全機構17階会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成28年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第1回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成28年6月23日(木) 11:35~12:35 開催場所：独立行政法人 労働者健康安全機構17階会議室	
委員	委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFJサチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 東ヶ崎将(JILPT監事)(議事進行) 委員 藤森謙司(JILPT監事(非常勤))	
審議対象期間	1.平成28年3月24日~平成28年3月31日に契約締結された案件 2.平成28年4月1日~平成28年6月23日に契約締結(予定)の案件	
1.競争性のない随意契約 (平成28年3月24日~6月23日契約締結)	17 件	
2.一者応札・一者応募 (平成28年3月24日~6月23日契約締結)	2 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。	
1. 随意契約案件 (平成28年3月24日~6月23日契約締結)	
【案件 1】 「電気の利用」について ・この事業は多くの企業が参入しているので、競争入札も可能ではないか。	・平成27年度に政府調達案件として官報公告を行い応募者を募ったところ、落札者がなかったため、東京電力エナジーパートナー(株)と随意契約を交わした。また、平成25、26年度委託した業者にも入札への参加を要請したが、電力供給体制で余力がなく参加できないと回答があったところである。
2. 一者応札・一者応募案件 (平成28年3月24日~6月23日契約締結)	
【案件 1】 「Labor Situation in Japan and Its Analysis-General Overview 2015/2016」及び「Japanese Working Life Profile 2015/2016-Labor Statistics」の発送 ・仕様書の受理者は6者であったが、入札参加者は1者であった。入札参加辞退理由のひとつに「納期までのスケジュールが短いこと」があげられているが、スケジュールを早める努力が必要ではないか。	・今後は、入札スケジュールを早めるように是正したい。

意見・質問	回答
<p>【案件 2】 平成28年度月刊誌「ビジネス・レーパー・トレンド」印刷等の業務委託</p> <p>・入札参加辞退の理由のひとつに「事前提出書類の体制図がどのようなものかわからず、提出できない」ことをあげているが、仕様書に体制図の書き方や、記載事例を示すことで理解してもらえるのではないかと。また、新規業者の開拓も必要ではないかと。</p>	<p>・仕様書の説明時に体制図については、必ず具体的な説明をしている。今後はより理解してもらえるように体制図を示すなどの対応を検討したい。また、新規業者の開拓にも努めたい。</p>
<p>3 . 契約事前点検（平成28年6月～平成29年3月）</p>	<p>新規案件5件については、特段の意見は無し。</p>
<p>4 . その他</p> <p>【平成27年度調達等合理化計画に基づく契約に関する状況、平成28年度独立行政法人労働政策研究・研修機構調達等合理化計画（案）について】</p>	<p>当該案件については、特段の意見は無し。</p>
<p>5 . 委員最終意見</p>	
<p>前年度と比較し契約総件数は同数であるが、随意契約件数が若干増えている。ただし、内容を見てみると機構側の努力が随所に見られるので、その点を契約締結状況等のコメントに入れるとともに、今後も継続的な努力をお願いしたい。</p>	